

# 一般向けアンケート調査概要

## 1. 調査概要

### 1) 調査対象

■全国の20代以下、30代、40代、50代、60代以上の男女

### 2) 調査方法

■インターネット調査：インターネット上のWEB画面に用意した質問に回答する方式

### 3) 有効回収数

■配付：2,000／有効回収：2,000 サンプル（性別、年齢、居住地の都道府県は均等に割付。）

### 4) 実施期間

■令和6年2月22日（木）～令和6年2月27日（火）

### 5) その他

本調査の実施にあたっては、本検討会の関谷委員（東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター教授）、牛山副座長（静岡大学 防災総合センター 副センター長 教授）及び矢守座長（京都大学 防災研究所 教授）のご指導をいただいた。

## 2. 集計・分析の記述について

- 図表中のnは回答者の数（母数）であり、回答比率（%）算出の基数を表している。
- 回答比率（%）は、小数点第2位を四捨五入して、小数点第1位までを表示している。このため、回答比率の合計が100%にならないことがある。

## ■I 防災気象情報についてお伺いします。

Q1. あなたは次の情報を見聞きしたことがありますか。(○はそれぞれひとつ)

情報	見聞きしたことがあり、意味を詳細に理解している	見聞きしたことがあるが、何を意味するかは分からない	見聞きしたことがない
大雨特別警報			
高潮特別警報			
大雨警報			
洪水警報			
高潮警報			
土砂災害警戒情報			
氾濫発生情報			
氾濫危険情報			
氾濫警戒情報			

Q2. あなたのいる場所は「災害の危険性がある」という前提でお答えください。あなたのいる場所で、次の情報を受け取ったときに、あなたはどう判断すべきと思いますか。(○はそれぞれひとつ)

情報	もう安全には避難できないかもしれない	急いで避難をしよう	そろそろ避難を考えよう	まだ避難しなくてもよい
大雨特別警報				
高潮特別警報				
大雨警報				
洪水警報				
高潮警報				
土砂災害警戒情報				
氾濫発生情報				
氾濫危険情報				
氾濫警戒情報				

## ■II 警戒レベルについてお伺いします。

Q3. あなたは大雨に関する「警戒レベル」を見聞きしたことがありますか。(1つだけ○)

- |                              |
|------------------------------|
| 1. 見聞きしたことがあり、意味を詳細に理解している   |
| 2. 見聞きしたことがあるが、何を意味するかは分からない |
| 3. 見聞きしたことがない                |

Q4. あなたのいる場所は「災害の危険性がある」という前提でお答えください。あなたのいる場所で、警戒レベル5～1に相当する情報が出たときに、あなたはどの判断すべきと思いますか。

(○はそれぞれひとつ)

情報	もう安全には避難できないかもしれない	急いで避難をしよう	そろそろ避難を考えよう	まだ避難しなくてもよい
警戒レベル5				
警戒レベル4				
警戒レベル3				
警戒レベル2				
警戒レベル1				

下記は「警戒レベル」と「警戒レベル相当情報」に関する表です。

警戒レベル	状況	住民が取るべき行動	行動を促す情報(避難情報等)	住民が自ら行動をとる際の判断に参考となる防災気象情報				
				洪水等に関する情報		土砂災害に関する情報	高潮に関する情報	
				水位情報がある場合	水位情報がない場合			
5	災害発生又は切迫	命の危険直ちに安全確保!	緊急安全確保	5相当	氾濫発生情報	大雨特別警報(浸水害)	大雨特別警報(土砂災害)	高潮氾濫発生情報
~~~~~ <警戒レベル4までに必ず避難!> ~~~~~				4相当	氾濫危険情報		土砂災害警戒情報	高潮特別警報 高潮警報
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示	3相当	氾濫警戒情報	洪水警報	大雨警報(土砂災害)	高潮警報に切り替える可能性に言及する 高潮注意報
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難	2相当	氾濫注意情報	洪水注意報	大雨注意報	高潮注意報
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認する	洪水注意報 大雨注意報 高潮注意報	1相当	早期注意情報			
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報					

警戒レベル3は、災害が発生するおそれがある状況で、避難に時間がかかる高齢者等は避難する必要があり、それ以外の人も避難の準備をしたり、早めの避難したほうがよい場所からはそろそろ避難をしたりする必要があります。

警戒レベル4は、災害が発生するおそれが高い状況で、危険な場所から避難する必要があります。

警戒レベル5は、災害が発生又は切迫している状況で、屋外を移動しての避難を安全にできない可能性があります。すぐに安全確保をする必要がありますが、安全を確保できるとは限りません。そのため、警戒レベル4までに必ず避難する必要があります。

警戒レベル相当情報は、避難情報等の発表基準に活用する情報として、水位情報や防災気象情報を指します。警戒レベルとの関連を明確化して伝え、住民の主体的な行動を促すためのものです。

Q5 あなたは、この「警戒レベル」「警戒レベル相当情報」についてどう思いますか。(自由記述：必須回答ではない)

### ■III 新たに定めようとしている情報名称についてお伺いします。

Q6 水位に関する情報の新たな名称の案として以下の案A～Dが考えられます。「〇〇」の部分には、「氾濫」や「洪水」など、警戒対象となる現象の名前が入ります。

警戒レベル相当情報	A	B	C	D
5相当	〇〇発生情報レベル5	〇〇特別警報レベル5	〇〇警報5	〇〇レベル5
4相当	〇〇危険情報レベル4	〇〇警報レベル4	〇〇警報4	〇〇レベル4
3相当	〇〇警戒情報レベル3	〇〇警報レベル3	〇〇警報3	〇〇レベル3
2(相当)	〇〇注意情報レベル2	〇〇注意報レベル2	〇〇注意報2	〇〇レベル2

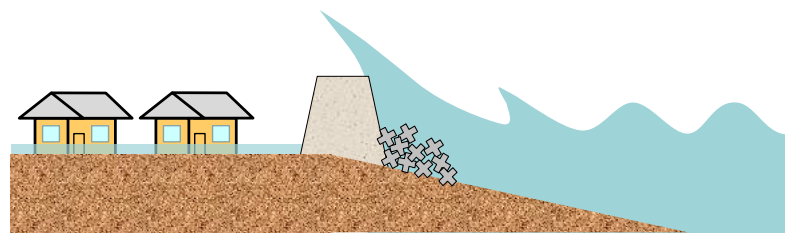
これらの案A～Dについてどう思いますか。(自由記述：必須回答ではない)

Q7 水位に関する情報以外の新たな情報名称の案として以下の案A～Cが考えられます。「○○」の部分には、「大雨」や「高潮」など、警戒対象となる現象の名前が入ります。

警戒レベル相当情報	A	B	C
5相当	○○特別警報レベル5	○○警報5	○○レベル5
4相当	○○警報レベル4	○○警報4	○○レベル4
3相当	○○警報レベル3	○○警報3	○○レベル3
2(相当)	○○注意報レベル2	○○注意報2	○○レベル2

これらの案A～Cについてどう思いますか。(自由記述：必須回答ではない)

Q8 潮位（海面の高さ）が急激に上昇する「高潮」と沿岸に打ち寄せる波「高波」の現象を併せて発表します。この現象の名前を表現するとしたら、次のどれが良いと思いますか。(1つだけ○)



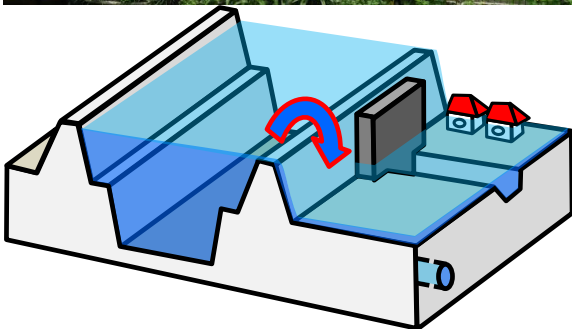
1. 高潮特別警報レベル5 高潮警報レベル4 高潮警報レベル3 高潮注意報レベル2	2. 高潮警報5 高潮警報4 高潮警報3 高潮注意報2	3. 高潮レベル5 高潮レベル4 高潮レベル3 高潮レベル2	4. 高潮高波特別警報レベル5 高潮高波警報レベル4 高潮高波警報レベル3 高潮高波注意報レベル2
5. 高潮高波警報5 高潮高波警報4 高潮高波警報3 高潮高波注意報2	6. 高潮高波レベル5 高潮高波レベル4 高潮高波レベル3 高潮高波レベル2		

Q9 土砂災害に関する情報について、次のように表現するとしたら、どれが良いと思いますか。  
 (1つだけ○)



1. 土砂特別警報レベル5 土砂警報レベル4 土砂警報レベル3 土砂注意報レベル2	2. 土砂警報5 土砂警報4 土砂警報3 土砂注意報2	3. 土砂レベル5 土砂レベル4 土砂レベル3 土砂レベル2	4. 土砂災害特別警報レベル5 土砂災害警報レベル4 土砂災害警報レベル3 土砂災害注意報レベル2
5. 土砂災害警報5 土砂災害警報4 土砂災害警報3 土砂災害注意報2	6. 土砂災害レベル5 土砂災害レベル4 土砂災害レベル3 土砂災害レベル2		

Q10 河川から水があふれて周辺に被害が発生する現象の名前を2文字で表現するとしたら、次のどちらが良いと思いますか。(1つだけ○)



1. 「氾濫」	2. 「洪水」
---------	---------